

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年2月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	瑞浪市		代表者名	水野 光二
担当者部署	総務部企画政策課		連絡先電話番号	0572-68-2111
担当者役職	係長	担当者氏名	林 和治	連絡先E-mail
住所	509-6195 岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大石
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講師に千葉氏を迎えてオンラインZoomによる職員向けRPA説明会を開催した。講演では、船橋市の事例を基に、配布資料のほか実際に試用したRPAソフトの挙動をパソコン上で実演していただいた。また、RPAについて、メリットだけでなく、デメリットやシステムの不得手な点についても併せて解説していただいた。特に、説明会の中で、実務上の経験を踏まえて情報システム課と現場の職員、両方の意見について解説されているのが印象深かった。今回の説明会を通して、RPA導入時の留意点やポイントを理解することができ、今後の実証実験に向けて非常に参考になった。
アドバイザーへの要望事項	RPA対象業務の洗い出し。実証実験の対象業務の選定に係るフォローアップ。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月9日	13時00分	14時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	瑞浪市役所会議室		最寄駅	JR瑞浪駅
	所在地	岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地		最寄駅からの交通手段	徒歩(送迎可)
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	26人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	職員のRPAへの理解度・認知度の不足。	
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	RPAへの理解度・認知度の向上。 実証実験に向けた対象業務の洗い出し・選定。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	RPA、AI-OCRの概要説明。 実証実験から本導入までの流れ。 船橋市の実施体制・サポートの状況説明。 RPAのメリット・デメリットの解説。 本導入後の課題。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	RPAに対する理解度・認知度の向上を図ることができた。 RPA導入までのステップを段階ごとに理解することができた。 RPAシステム導入後の業務改善事例や今後の課題・展望について情報共有することができた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
具体的な成果物	令和4年度のRPA本導入に向けたスケジュール等の作成。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 説明会に出席した職員からは、『RPAについて理解が深まった』、『RPAの対象となる業務やRPAの仕組みについて具体的にイメージすることができた』等の感想が寄せられた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPA導入による行政事務の効率化・自動化。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

